

【テーマ】
1-人材育成、確保のための取組
(1) コミュニティの支援

宇土市 上床水源の地保存会

地域自治組織が母体となった活動を若手が支え、成果が得られたことで、本事業終了後も活動が継続できており、コミュニティの支援が実現しています。

【採択年度】
R4 年度

地域の課題と活動をはじめた動機

網田地域の田畑の5分の1を潤していた上床水源地は、近年、イノシシなどの獣害により水路が埋まり、さらには、一人暮らしのご自宅の庭にイノシシが出没するなど、危険な状況も発生しました。

そこで、イノシシを減らす取組みと人の目が行き届く水源となるように整備する活動を始めました。

活動（事業）内容

- 水源の石積み直しや除草、水源までの通路整備を行いました。
- イノシシ被害防止のために金網とワナを設置しました。

成果

活動をとおして、狩猟免許保有者や4名の若手も新たに加わり、コミュニティの活性化につながりました。

活動前と比べて、イノシシによる被害も減少し、安心して住めるようになりました。

現在の活動と今後の展望

- 安心して農作業や生活ができるように、獣害を防ぐ活動を続けています。
- 水源周辺の定期的な除草や侵入竹の伐採などを行い、子供たちにきれいな水源を残していきたいと思えます。
- 水源の水を活かした「わさび栽培」を行い、地元の特産にすることを検討しています。
- 地域内外の交流人口の増加や都市部からの移住者の増加を目指し、散策の休憩所等に利用できる東屋を整備する予定です。

連携団体

- クマモト☆農家ハンター
- 網田地域内の他の集落への声掛けも継続していく予定

情報発信媒体

- なし



上床地区の風景



上床水源の地



水源までの通路整備



整備後のイベントの様子

【地域の概要】 宇土市上網田町上床地区 (人口) 77 人 (世帯数) 36 世帯 [住民基本台帳 2023.11 現在]
【組織の概要】 上床水源の地保存会 会長：福島 清幸 会員数：77 名 活動拠点：上床地区公民館

網田の生活を守る

水源がイノシシに荒らされることで、再生した水田がまた耕作放棄地に。庭がイノシシに荒らされてしまっは安心な生活は送れません。上床集落では、自分たちのチカラで水源も生活も守り、集落と網田の農業も維持していきます。



イノシシ除け柵づくり



集落メンバーで竹の伐採

若い人につなぐ

上床集落は高齢者ばかりですが、2~3年前から若手5名ほどがリターンし、主力として活動しています。彼らに水源整備やイノシシ対策に取り組んでもらうことで、集落を支える活動が次代につながっていきます。



若手の参加でイベント開催の打合せ



若手の協力を得た重機作業の様子

網田の他の地区との連携を続けていく

イノシシが山から各集落に降りてくるので、上床集落だけでは対策は不十分ですが、網田周辺の集落までは活動があまり広がっていません。周辺地域への声掛けを続けていきます。



上床公民館での打合せの様子



共同作業による草刈り・竹の伐採